第3種郵便物認可　繊研新聞　29.2.3

ケイアンドエフ・オフィスの「アミエヴァン」
介護用バッグなどを企画
自社ECやOEMで販路広げる

〝安全、安心〟をキーワードに多彩な機能性を持ったバッグを用意する

バッグメーカーのケイアンドエフ・オフィス（東京、電話03・3835・1777）は、〝安全、安心〟をキーワードに実用的な機能を複数持つスポーツ、ビジネス、介護用バッグなどを開発し、「アミエヴァン」ブランドとして販売を始めた。

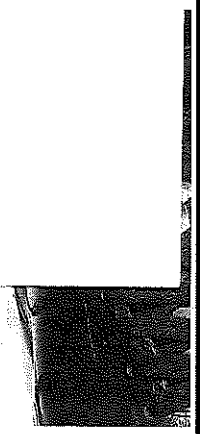
バッグはポリエステルやナイロンの生地を本体に使うとともに、特許取得済みの副資材を用い、独自性を打ち出している。

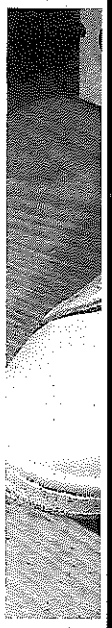
商品ラインアップはビジネスバッグ（1万8000円）、学生カバンにも使えるスポーツバッグ（1万円）、介護職員や介助者の利用を想定したワーカーズバッグ（8600円）の3タイプを揃える。

バッグのショルダーベルトに採用したのはコアルーが開発した「コアルーベルト」。自由にスライドするパッドをベルトに通し、ループ状にした物だ。腕の通し方を変えると、ベルトを付け替えることなく、ショルダーバッグやリュックとしても使える。片方の肩にベルトをかけているだけではずれ落ち、食い込みといった不便さがあるため、すぐに持ち方を変えられるのはメリットだ。

スライドファスナーには、アライウェビングの「ツインナー」を採用した。ファスナーを閉じた時にエレメント（かみ合わせの歯の部分）が表に出てこないコイルファスナーだ。ファスナーテープの上側にコード状の生地が平滑に取り付けられた二層構造。層の間にエレメントがあるため、ファスナーを閉じると、コード状の生地がエレメントを覆う。今回開発したバッグには、コード状の生地に反射シートを使っており、暗所でもファスナーが光って見える。

既にアパレルメーカーのOEM（相手先ブランドによる生産）や学校指定バッグとして受注が相次いでおり、自社商品としてもECサイトでの販売と併せて卸売りも進めている。同社は「使いやすいだけでなく、安全、安心を意識した商品」として今後もアイテムを拡大しながら拡販を進める。


左側は一般的な
ス」の靴ひも。
る。モードや
るという


SNSでは靴ひもを付け替え、パッケージと並べて撮った画像がアップされる

像を見すにスニーカーのとのモデルにどの長さの靴ひもが最適なのか一目でわかるため、売る側も買う側もサイズ選びが簡単だ。

注目を集める工夫はパッケー

荘高 抗ピルTシャツ
「バーンズ・アウトフィッターズ」4月に

カジュアルメーカーの高荘（電話03・3862・2301）は、ポリエステル・綿混Tシャツの差別化に取り組んでいる。主力のアメリカンカジュアル「バーンズ・アウトフィッターズ」では、抗ピリング性に優れたジャージーを主体的に開発し、今春物から販売を始める。

開発した素材は綿64%、ポリエステル36%。糸は綿とポリエステルを撚り合わせた30番双糸を使用。ポリエステルは「テトロン」をわたの

グ加工し、吸汗

えたポリエステ

クス」と混紡、

り合わせ、吊り

てている。4月

て店頭へ投入す

レー1本、ネービ

ポケット付きプ

は6900円、

円。

同社は和歌山

んで、吊り編み

ニットデザイナー、高橋陽平さんの国産ニットブランド「コム・アーチ」（東京、電話03・6455・5007）は17年秋冬物から、

今秋

ト ニ 性